



株主の皆様へ

● ハマキョウレックスは、あらゆる物流ニーズにお応えいたします

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第55期上半期（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月



代表取締役社長（COO）
大須賀 秀徳



代表取締役会長（CEO）
大須賀 正孝

● 経営理念

〔心〕

- 一、人と接するときは、心を込めて
- 一、仕事をするときは、初心を忘れず前向きに
- 一、物を扱うときは、心を込めて丁寧に
- 一、物を運ぶときは、心を込めて安全に
- 一、如何なるときにも感謝の心を大切に

● 経営方針

物流の役割は駆伝でいえば最終ランナー、地味ではあるが信頼された重要な存在。

当企業グループは信頼に応じて効率的な事業活動の展開と継続的で質の高い成長を図り、お客様第一、品質第一を基本に、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

また、短期的な収益にとらわれず、長期的な視点に立った経営を行い、3PL物流における質的内容の日本一を目指します。

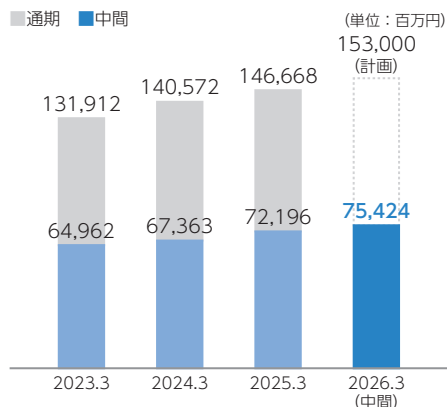
連結業績ハイライト

財務ハイライトはこちら ▶



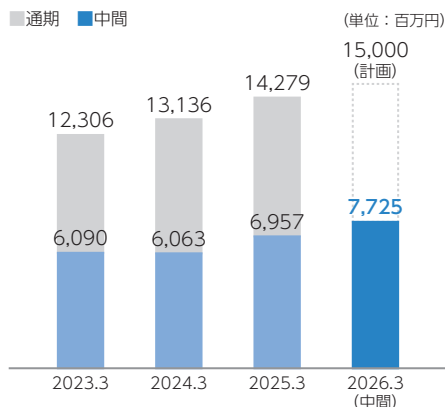
営業収益

75,424百万円
前年同期比 4.5%増 ▲



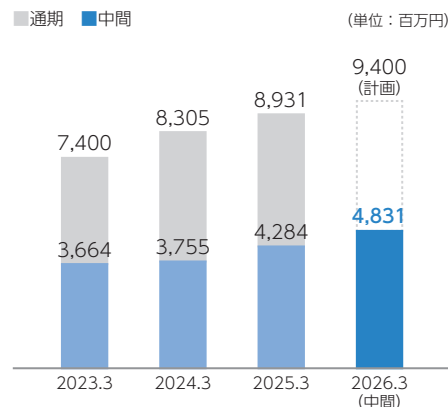
経常利益

7,725百万円
前年同期比 11.0%増 ▲



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

4,831百万円
前年同期比 12.8%増 ▲



セグメント別概況

物流センター事業

売上高構成比
64.8%

主要な事業の概況

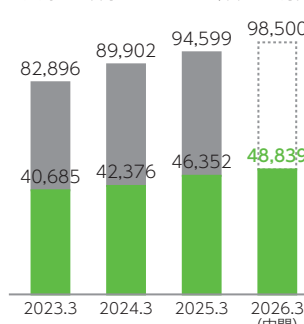
増収増益の主な要因につきましては、物流センター運営の充実と前連結会計年度及び当連結会計年度に受託した新規センターが順次業績に寄与したこと、M&Aによる効果があったこと等によるものであります。

また、新規受託の概況につきましては、7社の物流を受託し、前期受託した1社を含めた8社のうち7社が稼働しております。

営業収益

■通期 ■中間

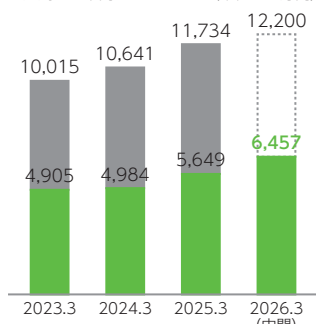
(単位：百万円)



営業利益

■通期 ■中間

(単位：百万円)



貨物自動車運送事業

売上高構成比
35.2%

主要な事業の概況

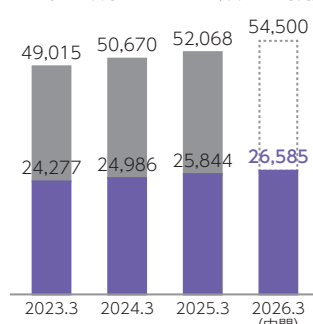
増収の主な要因につきましては、運賃値上げ交渉による効果があったこと、M&Aによる効果があったこと等によるものであります。

減益の主な要因につきましては、外注費等のコスト増加による影響があったこと、M&Aによる取得手数料が発生したことによるものであります。

営業収益

■通期 ■中間

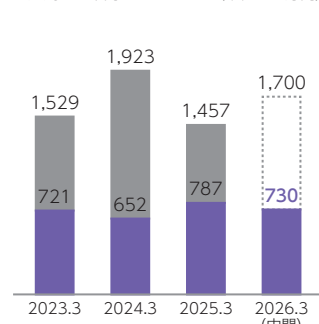
(単位：百万円)



営業利益

■通期 ■中間

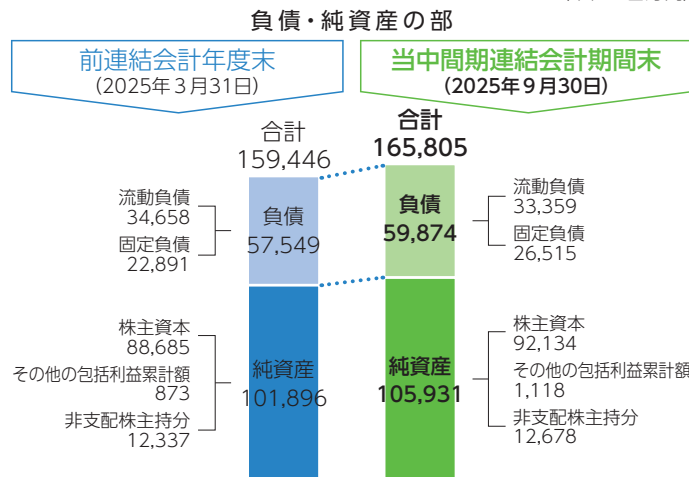
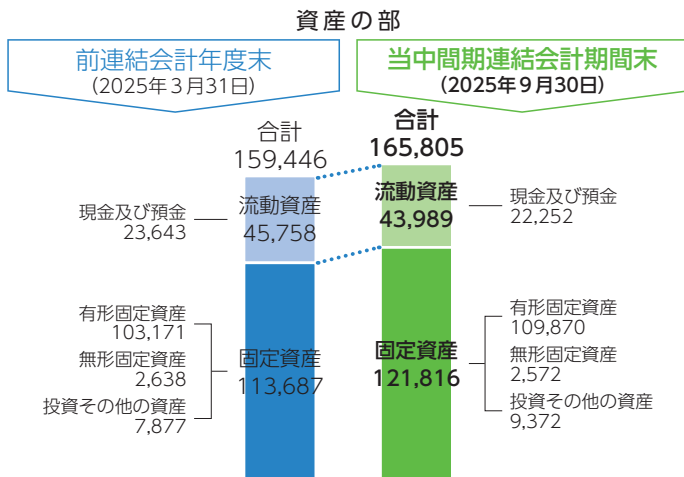
(単位：百万円)



財務諸表・配当状況

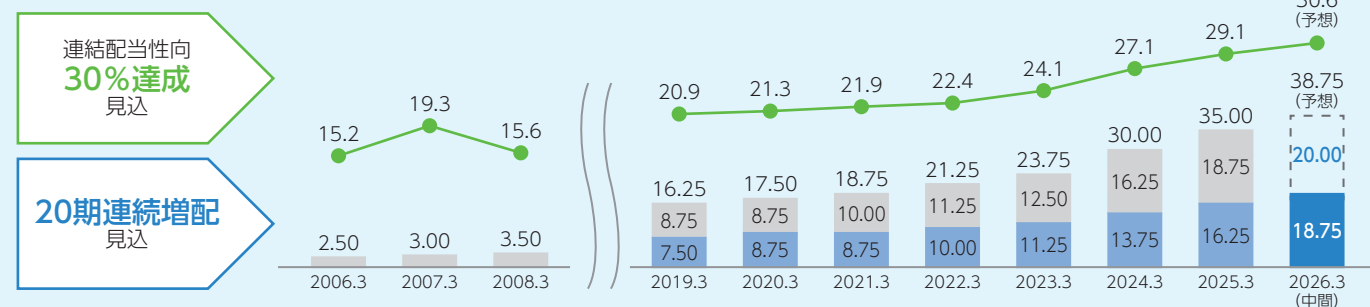
● 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



● 1株当たり配当金・配当性向 (単位：円、%)

■期末配当 ■中間配当 ●配当性向



※当社は2015年9月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合にて株式分割を行っております。また、2024年10月1日付けで、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。そのため、2006年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して1株当たり配当金を算出しております。



昨今のドラッグストア業界の成長は著しく、2024年度の総売上高は10兆円を突破しコンビニエンスストアに次ぐ規模になっています。高齢化社会、セルフメディケーションへの関心の高まりが引き続き業界をけん引すると考えられます。

これらの成長を支えるのはドラッグストアが薬、日用品雑貨、ドライ食品、チルド食品、冷凍食品等、多岐にわたる商品を販売されていることであり、各カテゴリに応じた物流構築がとても重要だと言えます。

メーカー様からの入荷経路最適化、物流センター内での仕分け手法最適化、そして店舗内における業務負担軽減、この3点をポイントにハマキョウレックスは「現場力」でお客様の物流を支えます。



新規開設した浜松常温センター

ドラッグストア物流事例

① カテゴリ・部門管理

店舗内での負担軽減を実施するために、カテゴリ毎の仕分け徹底を実施しております。納品された商品が円滑に品出しできるようセンター内で仕分けを実施しています。

ハマキョウレックスは各種ベンダー様の物流も得意としており、ドラッグストア物流センターを運営する場合、入荷先のベンダー様の物流センターもハマキョウレックスで運営している場合が多数ございます。

単体の物流センターだけで完結することなく、より広いエリアでの物流最適化を提案できることも当社の強みとなっております。

② 最速・最短・効率の良い納品ルートをご提案

日々変化する店舗様への納品物量に対し、発注データをもとに最適な配車をご提案しています。ハマキョウレックス物流網を最大限活用した輸送ネットワークも順次拡大中です。時間別店舗様周辺状況・店着時間・商材別納品・荷物サイズの大小等、様々な条件がありますが、ハマキョウレックスはデータ収集・分析・シミュレーションを行い、さらなる効率的な輸送プランをお客様へご提案いたします。

③ 導入後の成果やメリット

物流センターの新設に際し、センター設計、物流機器の選定やレイアウト等についてお客様と共に打ち合わせを重ね、最大限低コスト高効率化を図ります。また、物流機器については、ハマキョウレックスのセンターで使用実績のある仕分け機器を導入し、仕分け生産性の向上に繋がります。

④ 浜松常温センターの新規稼働

2025年9月に浜松常温センターが新規稼働いたしました。

本センターの屋上に太陽光パネルを設置し発電することで、持続可能な物流サービスの実現に取り組んでおります。

使用電力単価の低減とCO₂排出量の削減、遮熱効果による庫内温度の上昇抑制が期待されています。

センター名：浜松常温センター

所在地：〒435-0002 静岡県浜松市中央区白鳥町1065-1

稼働日：2025年9月1日

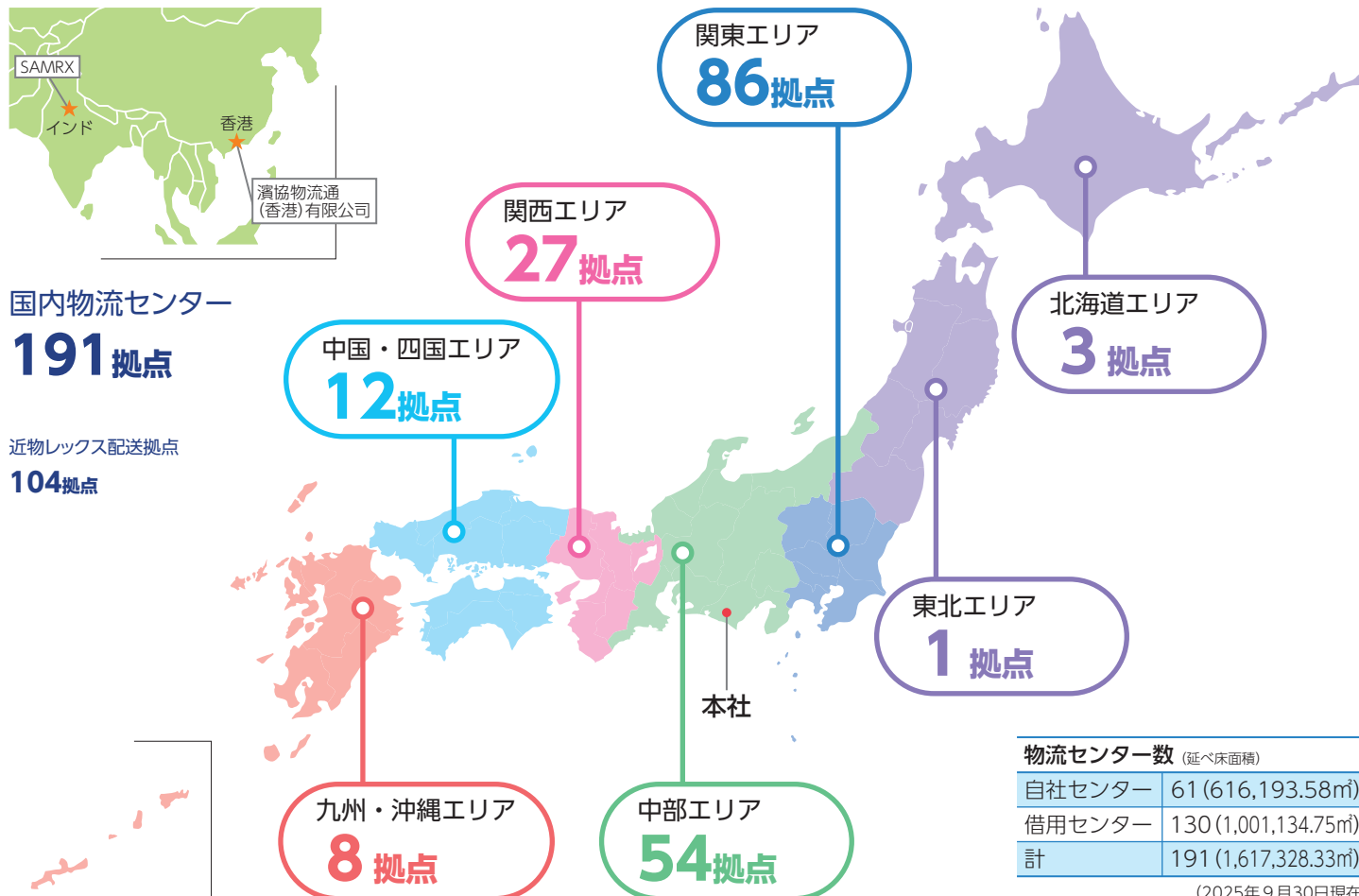
敷地面積：39,819㎡

延床面積：27,792㎡

構造：鉄骨造り2階建て、太陽光発電設備有

主要な事業所及び関係会社

国内、海外、関連会社の詳細はこちら ▶



ホームページのご案内

当社ホームページでは各種最新情報を発信していますのでぜひご覧ください。

■ コーポレートサイトトップ



<https://www.hamakyorex.co.jp/>



■ IRサイトトップ



<https://www.hamakyorex.co.jp/ir/>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
公告方法	電子公告 (https://www.hamakyorex.co.jp/) ただし、電子公告によることができないときは、 日本経済新聞に掲載する方法とします。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵送物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
インターネット ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問 (FAQ))	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

各種手続のお申し出先

- 住所変更、名義変更、配当金の受け取り方法の指定、
単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

区分	お申し出先
証券会社でお取引を されている株主様	株主様の口座のある証券会社
特別口座（証券会社に 口座のない）の株主様	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (左記、電話照会先をご参照ください)

- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主の皆さまの 声をお聞かせください

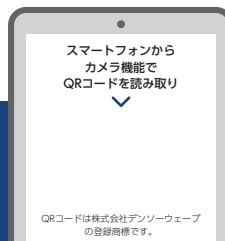


当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp